

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	12-4	
PDCA	主要事業名	農業用ため池保全・防災減災対策事業	部課名	市民経済部産業課	担当 内線	榊原 317	
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 1 - 3 単位施策： 農業					目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用	
	全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 672 千円						
	会計 一般会計 歳出科目： 05.01.06.02.55						
	事業概要等	事業概要： 防災重点ため池に指定されたため池（21池）の耐震点検・調査を実施した結果、耐震整備が必要となったため池（3池）の工事を行う。また、防災重点ため池に指定されていないため池は、ため池の堤体部分及び護岸が長年の浸食により崩れている箇所が確認されているため、愛知用水関連のため池でもあり地元からの要望もあるため、護岸整備を図っていく。					
		事業目的： 地震によるため池などの農業水利施設の被災を防ぎ、地域住民の生命財産等を守るために実施する。					
		事業内容： 耐震工事負担金（東・西午ヶ池）					
		問題点・課題等： 事業主体が、愛知県となるため事業内容が変更になる場合が生じる。					
	予算額	主要事業とする理由					
	672 千円	ため池の決壊により農地、農業用施設への被害だけでなく、地域住民の生命財産等を守るために実施する。					
	財源内訳						
	市費	得られる成果					
	672 千円	近隣住民の安心・安全の確保、近隣農地への被害防止及び土砂の流入防止によるため池の機能確保を図る。					
国費	目標値や目指すべき状態						
0 千円	地震によりため池が被災した場合の被害を最小限に抑えることを目標とする。						
県費							
0 千円							
その他							
0 千円							
D 得られた成果と実績値	決算額	得られた成果					評価項目（決算時に作成） 主要施策の成果報告書で活用
	4,192 千円	近隣住民の安心・安全の確保、近隣農地への被害防止及び土砂の流入防止により、ため池の機能改善が図られた。					
		成果指標					
		地震によりため池が被災した場合の被害を最小限に抑えることを目標とする。					
C 課題の整理	事業の評価・課題	B					
		防災重点ため池である午ヶ池の耐震整備工事を施工することが出来た。					
A 課題解決の方向性	今後の事業の方向性	改善推進					
		防災重点ため池の耐震整備の推進を加速しながら、豪雨対策整備事業も着手していきたい。					
	観点別評価	必要性		有効性		効率性	
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減	ある
②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ある	余地	※対象・手段の変更	
③休廃止の影響		大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	